

課題番号：2026-122

作成日：2026 年 5 月 20 日 第 1.0 版

作成日：2026 年 7 月 14 日 第 1.1 版

作成日：2026 年 7 月 16 日 第 1.2 版

作成日：2026 年 7 月 22 日 第 1.3 版

作成日：2026 年 8 月 21 日 第 1.4 版

外来緩和ケアにおける病院薬剤師介入の効果-多施設後方視的コホート研究

1. 研究の対象

2024 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日に、本研究に参加する以下の医療機関の外来において、新規で強オピオイド性鎮痛薬（モルヒネ、オキシコドン、フェンタニル、ヒドロモルフォン、タペンタドール）を開始した 18 歳以上のがん患者

- 東京女子医科大学附属足立医療センター
- 東北医科薬科大学病院
- 静岡県立総合病院
- 昭和医科大学江東豊洲病院
- 小牧市民病院
- 東京西徳洲会病院
- 光ヶ丘スペルマン病院

なお、国立がん研究センターおよびあやめ薬局では研究対象者の登録は行いません。

2. 研究目的・方法

研究目的：外来がん疼痛管理における病院薬剤師介入の実施状況を調査するとともに、病院薬剤師介入と疼痛管理目的の入院および外来通院期間との関連を明らかにすることです。

研究方法：研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報を抽出し、解析を行います。

研究実施期間：研究許可日～2028 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、薬歴、副作用等の発生状況 等

4. 試料・情報の授受

情報の授受は、セキュリティ対策を施した上で行います。具体的には、各機関の診療録から研究に必要な情報を収集し、各機関で研究用番号を付与した氏名、患者 ID、生年月日等の直接個人を識別できる情報を除いた研究用データを作成します。

その後、Box, Inc. が提供するクラウドストレージサービス（Box）を利用して電子的に収集します。オンライン保存されたファイルは暗号化され、Box, Inc. のストレージサーバ（米国）に保管されます。なお、当該データは仮名化データとして取り扱い、対応表を作成する場合は提供元機関の研究責任者が厳重に管理し、研究事務局等には提供いたしません。

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター 祝千佳子（研究代表者）
東京女子医科大学附属足立医療センター 慶元箕
東北医科薬科大学病院 大内竜介
静岡県立総合病院 中村和代
昭和医科大学江東豊洲病院 喜田昌記
小牧市民病院 山本泰大
東京西徳洲会病院 高橋早織
光ヶ丘スペルマン病院 大内友季江
あやめ薬局 横山晴子

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究代表者：祝 千佳子
所属：国立研究開発法人 国立がん研究センターがん対策研究所 医療政策部
住所：〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1
連絡先：03-3542-5201（代表）

研究事務局：慶 元箕
所属：東京女子医科大学附属足立医療センター
住所：東京都足立区江北 4-33-1
連絡先：03-3857-0111（代表）